

横浜市立釜利谷南小学校

令和4年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
友達を思いやり、友達とひびき合う心	友達を思いやる心・友達とひびき合う心

(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○夢や希望や目標をもち、それに向かって努力を重ね、認め合い、語り合える学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の定着を図りながら、児童が友達とのコミュニケーションを大切にし、学習の楽しさを実感し、主体的に問題解決を進めていくような学習展開を図ります。 ・児童一人ひとりが自己肯定感・有用感をもち、楽しく学校生活を送りながら、夢や希望を語り合える学校にします。 ・学校中に挨拶や笑顔や歓声があふれ、豊かな心や、健やかな体を育成する学校にします。 ・家庭や地域の教育力を学校に取り込むことを通して、すすんでまちとかかわり地域とともに生きる児童を育てます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
<p>確かな学力</p> <p>担当 学習評価委員会</p>	<p>① 校内重点研究等を通して、一人ひとりが自らのめあてをもち、すすんで学び合う力を育成するような授業づくりに努める。</p> <p>② 基礎基本の定着を図るために、少人数指導の拡充や教科担任制の導入など、複数の目によるきめ細かな支援や、読書活動、家庭との連携を充実させていく。</p>

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

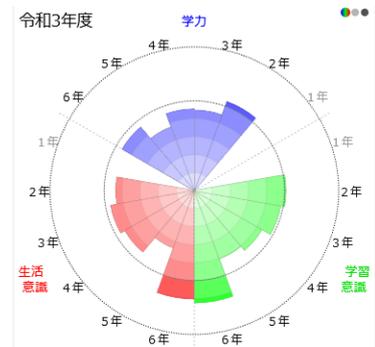
(1) 学力の概要と要因の分析

学力についてどの学年も市の平均に近い値を示しているものの、市の平均を下回っている学年が多い。これは、子どもたちの学習意識や生活意識とも関連しているように考える。学力を支えるこれらの意識をまず伸ばしていきながら、学力向上を図っていきたい。

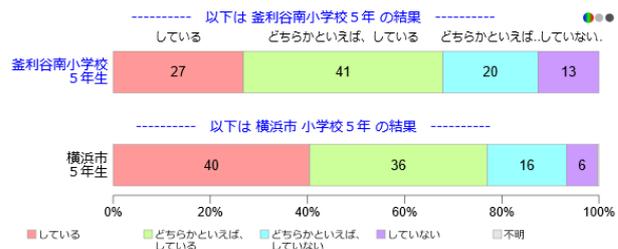
(令和3年度は予備調査)

(2) 学習意識と学力とのクロス集計による分析

本校では子ども同士の学び合いを大切にしており、算数の重点研究を行っているが、調査結果として「算数科の授業で、友達の考えと自分の考えを比べることで、よりよい考えをつくらうとしていますか。」などの学習意識の項目について、「していない」と感じている児童が市の平均と比べて多いことが分かる。今後、単元計画や課題、授業展開を考えるにあたり、自分の考えを表出するとともに、友達の意見と比較したり取り入れたりできるような場面を増やしていくことが大切だと考える。また、基礎・基本については、少人数指導や教科担任制の拡充などによりきめ細かな目で指導していくとともに、家庭とも連携しながら、定着を図っていき、日々の学習の土台としていきたい。



6.4 算数科、数学科の授業で、友達の考えと自分の考えを比べることで、よりよい考えをつくらうとしていますか。



3 令和4年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の命を大切に する力 ・語彙を増やし、 自分の気持ちを 上手に伝える力 ・進んで人とふれ あう 	<p>学級や学年の友達と、いろいろな活動を する中で、仲良くすることの喜びや充実感 を体得し、自分や自分以外の人を大切にす ることができるようにしていく。様々な学 習を通して道徳的価値を理解したり体験 したりできるよう工夫していく。</p>	
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・堪忍袋をしっか り持つ気持ちの コントロール ・仲間と一緒に行 動できる 	<p>学級や学年の活動の中で、ペアやグル ープを意図的に取り入れていくことで、 自分の思いを自分の言葉で伝える基礎 を養っていく。また、相手の思いや考え も聞いていくことで、自分の考えを深 め、学習への意欲を高めていく。</p>	
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との考えの 違いに気付き、 受け入れる力 ・多様な考えを認 める力 ・粘り強く問題解 決に取り組む力 	<p>学級や学年の友達と活動する中で、友 達との考えの違いや多様な考えに気付 くことができるようにしていく。どの教 科においても、自分でめあてをもち、自 ら課題を解決していく力を身に付ける ことができるようにしていく。</p>	
4年	<ul style="list-style-type: none"> ・困っている人に 親切にできる ・ルールを守り、 マナーの向上に 取り組む 	<p>学級や学年の友達との交流を通して、友 達との考えの違いに気付き、その考えを尊 重することができるようにしていく。学び 合いやあいさつ運動、縦割り活動等を通 して、人との関わり方を学び、挨拶やあた たかい言葉遣いなど心の教育を行う。</p>	
5年	<ul style="list-style-type: none"> ・学び合う楽しさ を知る力 ・互いを高め合う 学習 ・共感する力 ・身近な地域への 愛着と感謝の気 もち 	<p>学級や学年、様々な学年の友達と関わり 合う活動を通して、みんなで何かを作りあ げ、試行錯誤しながら粘り強く挑戦し、達 成していく経験を積み重ねていきたい。異 学年と関わることで、友達のよさを見つ け、認め合い、高め合えるようにしていく。</p>	
6年	<ul style="list-style-type: none"> ・たてわり活動を 通しての共同性 ・自己肯定感・有 用感をもつ ・互いのよさを認 め合い高め合う 	<p>学級や学年、異学年の友達と関わり合 う活動を通して、様々な成功体験を積み 重ね自己肯定感を高めるようにしてい く。また、互いのよさを認め合い、共感 する力を培うと共に、お互いが高め合え るような関係を作っていく。</p>	
個別 支援 学級	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで人とふれ あう（挨拶） ・語彙を増やし、 自分の気持ちを 伝える力 ・仲間と一緒に行 動できる 	<p>自立活動を通して、コミュニケーション 能力を高めていく。特に挨拶が進んで できるように意識づけしていく。小集団や交流 級での活動を通して、集団で行動するた めのルールを覚え、集団で活動することの 楽しさを感じ取れるようにしていく。</p>	